

子ども農山漁村交流プロジェクト セミナー in 大館

農山漁村
活性化



子どもの
生きる力の
育成



基調講演



基調講演
たかはま まさのぶ
高濱 正伸氏

講演テーマ

「子どもを『メシが食える大人』に育てる」
花まる学習会 代表 高濱正伸氏

小学生の自然体験・農林漁業体験
「子ども農山漁村交流プロジェクト」は、総務省、文科省、
農水省の3省が連携して推進している施策です。

プログラム (23日)

- 13:00 開会地挨拶 大館市長
挨拶・施策説明 総務省
- 13:15 施策説明 文科省・農水省
- 13:45 基調講演
- 14:55 休憩
- 15:05 秋田発・子ども双方向交流
プロジェクトの取組について
- 15:35 事例発表 (5件)
- 17:15 質疑応答
- 17:30 閉会

会場には、活動紹介等のパネル展示や
地元特産品の販売コーナーもあります！

事例紹介



事例・取組の紹介

学校における事例・受入団体からの
取組紹介など盛りだくさん

翌日24日(金)には
現地視察を予定してます！
⇒ 詳細は裏面へ



開催日 2012年8月23日(木)

時間 13:00-17:30 (開場 12:00)

場所 大館市民文化会館(秋田県)

対象者 教育委員会、行政職員、学校教職員、PTA、NPO関係者等

参加費 無料 ※ 懇親会・現地視察は有料です。詳細は裏面をご覧ください。

主催 総務省・文部科学省・農林水産省・秋田県・秋田県教育委員会・大館市・大館市教育委員会

お申し込み 別添申込書により 8月10日(金) までに以下にお申し込みください。

大館市産業部地域振興課 Fax: 0186-42-8570 Tel: 0186-43-7133 E-mail: chiiki@city.odate.lg.jp

23日
(木)

プログラム

13:00

開会

開催地挨拶 大館市長

挨拶、施策説明

総務省

13:15

施策説明

文部科学省、農林水産省

13:45

基調講演「子どもを『メシが食える大人』に育てる」

花まる学習会代表 高濱 正伸氏

15:05

秋田発・子ども双方向交流プロジェクトの取組

「子どもの輝き応援団」会長 秋田県立大学教授 荒樋 豊氏

15:35

事例発表

① 大館市釈迦内小学校の取組

大館市立釈迦内小学校校長 五十嵐 経氏

② 釈迦内サンフラワープロジェクトの取組

釈迦内サンフラワープロジェクト実行委員長 日景 賢悟氏

③ 北海道木古内町における取組

木古内まちづくり体験観光推進協議会事務局 多田 賢淳氏

④ 秋田県大館市と東京都渋谷区との交流

社団法人大館青年会議所理事長 木村 治氏

⑤ 岩手県田野畑村における取組

NPO法人体験村・たのはたネットワーク事務局長 楠田拓郎氏

17:15

質疑応答・閉会

18:30

懇親会（場所：ホテルクラウンパレス秋北 会費：¥5,000）

※ 24日の現地視察及び懇親会出席は希望者のみ。

現地視察に参加される方で宿泊が必要な方は各自宿泊場所を確保してください。

24日
(金)

現地視察（希望者のみ）

8:45

釈迦内小学校ひまわりプロジェクト現地視察

10:00

【視察Aコース】蕎麦打ち体験

- ・蕎麦を打って、自分の打った蕎麦で昼食
- ・体験費用 2,000円 ※昼食代込み

【視察Bコース】国指定伝統工芸品曲げわっぱ体験

- ・曲げわっぱの丸弁当箱（8,000円相当）を制作体験
- ・昼食は、駅弁日本一に選ばれた実績のある鶏めし御膳
- ・体験費用 3,000円 ※昼食代別

※写真はイメージ



13:00

昼食後解散

会場 大館市民文化会館

<http://www3.ocn.ne.jp/~odate-bk/>

住所：秋田県大館市字桜町南45-1 電話：0186-49-7066

アクセス

- 自家用車の場合
 - ・十和田インターより約30分
 - ・小坂インターより約30分

- 電車の場合
 - ・JR大館駅（奥羽本線）下車、タクシーで約15分
 - ・JR東大館駅（花輪線）下車、タクシーで約5分

- 路線バスの場合
 - ・JR大館駅から約15分（秋北バスターミナル下車、徒歩3分）

- 高速バスの場合
 - ・盛岡～大館（みちのく号）約2時間
 - ・仙台～大館 約4時間20分
 - ・池袋～大館（ジュピター号）約9時間20分

- 飛行機の場合
 - ・大館能代空港（あきた北空港）より車で約40分

【事例】秋田発・子ども 双方向交流プロジェクト

秋田の小学生が交流先の都市
等で体験交流



交流先の小学生が秋田を訪
問、農山漁村で体験交流

【事例】釈迦内小学校の取組

6学年全員が、夏期休業中に
4泊5日の体験活動を実施。



活動場所：北海道木古内町
活動内容：こんが干し・搾乳・
野菜収穫体験等

【事例】木古内まちづくり 体験観光推進協議会の取組

道内外より20校・4団体（約
1800名）の受入実績あり*

*小学校以外も含む

活動内容例：漁業体験・農業
体験・調理体験・産業体験・
歴史体験 等



海遊び体験

【現地視察】釈迦内小学校 ひまわりプロジェクト



「ひまわり」
で地域ブラン
ドづくり！

小学校を中心に休耕畑を活用
して、花を育てて「ひまわり
油」に加工、販売。





基調講演 講師プロフィール

花まる学習会代表

たかはま まさのぶ
高濱 正伸氏

1959年3月14日 熊本県生まれ。
熊本高校・東京大学・同大学院卒。

学生時代から予備校・塾等で、様々な学年の子を指導する中で、伸び悩む子の学力の問題も心の問題も、小3くらいまでの環境が最も重要と確信。1993年同期の大学院生たちと、「数理思考力」「国語力」「野外体験」に重点を置いた幼児・小学校低学年向けの「花まる学習会」を設立。

折り込みチラシなしで右肩上がりには在籍生徒数は増え続け、2012年5月現在約9000名。

設立当初から、精神科医の知人の協力を得て、ひきこもり・家庭内暴力・リストカットなどの問題で悩む青年への支援活動を続ける。NPO法人「子育て応援隊むぎぐみ」理事長。

「子どもの前にまず親を変えなければ」という判断のもと、講演形式の父母学校を定期的開催。北海道から九州まで年間150回を超える。

年間を通して、子どもだけの、または親子の野外体験教室を開催している。例えば、2012年夏休み中だけで、3000人ほどを引率予定。

近年では、1996年設立した受験部門のスクールFCの入試実績も注目されている。

算数オリンピック委員会理事。

長野県青木村の青木小学校や北相木村の北相木小学校などで、7年以上にわたり毎月、思考力指導の授業を全学年に行っている。

著書:「小3までに育てたい算数脳(健康ジャーナル社)」「考える力がつく算数脳パズルなぞペー(草思社)」「わが子を『メシが食える大人』に育てる(廣済堂出版)」「13歳のキミへ(実務教育出版)」「立体王(学研)」「算数脳がグングン育つ 手づくりパズルのすすめ(草思社)」「16歳の教科書(講談社・共著)」「『生きる力』をはぐくむ子育て(角川SSC)」など、60冊ほど。

「小3までに育てたい算数脳(健康ジャーナル社)」は、Amazonにおいて、教育・学参部門で、2006年、年間2位。

「考える力がつく算数脳パズルなぞペー①(草思社)」は、Amazonにおいて、小学生参考書部門で、2007年、年間1位。